



2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年11月9日

上場会社名 大同メタル工業株式会社

上場取引所 東名

コード番号 7245 URL <https://www.daidometal.com/jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 CEO兼COO (氏名) 判治 誠吾

問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員 経営企画ユニット長 (氏名) 岩倉 弘記

TEL 052-205-1400

四半期報告書提出予定日 2023年11月9日

配当支払開始予定日

2023年12月7日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	63,383	11.3	2,210	232.4	2,212	135.1	615	
2023年3月期第2四半期	56,944	13.2	664	75.2	941	63.8	2,475	

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 4,918百万円 (24.9%) 2023年3月期第2四半期 3,938百万円 (49.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	13.05	
2023年3月期第2四半期	52.83	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	185,397	75,032	35.1
2023年3月期	173,317	70,454	35.3

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 65,052百万円 2023年3月期 61,136百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		10.00		2.00	12.00
2024年3月期		2.00			
2024年3月期(予想)				8.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	128,000	10.8	4,700	66.4	4,200	44.3	1,200		25.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	47,520,253 株	2023年3月期	47,520,253 株
期末自己株式数	2024年3月期2Q	384,813 株	2023年3月期	411,152 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	47,129,895 株	2023年3月期2Q	46,847,556 株

(注)当社は、取締役及び執行役員向けに、信託を用いた業績連動型株式報酬制度を導入しております。当該信託に残存する当社株式は、期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上、控除する自己株式に含めております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報、(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料は、TDnetで本日開示しています。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、ウクライナ情勢長期化やインフレ抑制のための利上げによる景気減速の懸念が続いていることに加え、原材料、エネルギー価格の高止まりなど、先行き不透明な状況が継続しております。一方、自動車業界では、半導体の供給不足が緩和され、自動車主要顧客の生産は回復が継続しております。

わが国経済においては、エネルギー価格などの高騰や物価上昇による先行き不透明な状況はあるものの需要の緩やかな回復が見られ、設備投資についてもデジタル化や省力化の投資に関連する底堅い需要に支えられております。

このような市場環境下、当社グループの当第2四半期連結累計期間における業績につきましては、自動車業界における半導体の供給不足が緩和されたことによる需要回復、アルミダイカスト製品の電動自動車用部品の需要増加や為替の円安影響を受け、売上高は633億83百万円（前年同四半期比11.3%増）となりました。

利益面につきましては、営業利益は22億10百万円（同232.4%増）となりました。また、経常利益は22億12百万円（同135.1%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億15百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失は24億75百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりです。

なお、セグメント間の内部売上高又は振替高は、セグメントの売上高に含めております。

① 自動車用エンジン軸受

日本国内の当第2四半期連結累計期間の新車販売台数は、半導体の供給不足の緩和により自動車の生産台数が増えたことで前年同四半期に比べ約16%増加しました。また海外においても、半導体の供給不足が緩和された影響により需要が回復し、米国は約12%、欧州は約19%増加しました。

そのような状況下、当社グループの国内の売上高は前年同四半期比で約15%増加し、海外では為替の影響も含め約9%増加したことから、当セグメントの売上高は前年同四半期比11.4%増収の347億69百万円、セグメント利益は同44.6%増益の40億88百万円となりました。

② 自動車用エンジン以外軸受

自動車用エンジン軸受と同様に半導体の供給不足が緩和されたものの、一部で在庫調整などの影響があり、売上高は減収となりました。しかし、欧州の需要反動に伴う増収による影響で増益となりました。

これらの結果、当セグメントの売上高は前年同四半期比2.1%減収の102億32百万円、セグメント利益は同2.8%増益の13億72百万円となりました。

③ 非自動車用軸受

・船舶分野

2023年9月末の手持ち工事量は2,219万総トンと前年同四半期末と比べ微増となりました。コンテナ船など大型船の需要の高まり、中国向け開拓の継続による受注増加やコロナ禍からの回復によるサービスパーツの好調により、売上高は前年同四半期に比べ大幅に増加しました。

・建設機械分野他

鉱山機械用などの需要の底堅い推移や、日本、欧州の中高速エンジン用軸受の受注増により売上高は前年同四半期に比べ、増加しました。

・一般産業におけるエネルギー分野

天然ガスなどの燃料を使用した高効率な発電機ガスタービン用軸受の好調な需要、サービスパーツの受注が増えたことや石油精製プラント向けの圧縮機用軸受の開拓などが実ったことにより、売上高は前年同四半期に比べ、大幅に増加しました。

これらの結果、当セグメントの売上高は前年同四半期比16.7%増収の81億21百万円、セグメント利益は同48.9%増益の13億93百万円となりました。

④ 自動車用軸受以外部品

・アルミダイカスト製品

タイの自動車業界については金利の上昇やローン審査厳格化による個人消費欲の減退により、前年同四半期に比べ、国内生産は微減しておりますが、当社においては、タイの工場（DMキャスティングテクノロジー（タイ）Co., Ltd.）における新規に納入する電動自動車用部品の需要増加などに伴い、売上高は前年同四半期に比べ増加しました。

・精密金属加工部品（曲げパイプ、ノックピン、NC切削品などの部品）

日米で半導体の供給不足が緩和されたことによる需要増加の影響を受けて、売上高は前年同四半期に比べ増収となりました。しかし、中国向けでは日系メーカーの需要が減少した影響により、セグメント利益については前年同四半期に比べ減少しました。

これらの結果、当セグメントの売上高は前年同四半期比21.2%増収の100億90百万円、セグメント損失は11億95百万円（前年同四半期はセグメント損失10億33百万円）となりました。

⑤ その他

高温下で使われる金属系無潤滑軸受は市況の回復、開拓活動に伴う受注の増加やポンプ関連製品事業における設備投資の再開による旺盛な需要に支えられ、金属系無潤滑軸受事業、ポンプ関連製品事業、電気二重層キャパシタ用電極シート及び不動産賃貸事業等の当セグメントの売上高は前年同四半期比12.4%増収の11億54百万円、セグメント利益は同10.4%増益の2億12百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間における総資産は1,853億97百万円となり、前連結会計年度末に比べ120億80百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金、受取手形及び売掛金、投資その他の資産が増加したことによります。

流動資産は1,020億55百万円となり、前連結会計年度末に比べ80億円増加いたしました。これは主に、現金及び預金、受取手形及び売掛金が増加したことによります。

固定資産は833億42百万円となり、前連結会計年度末に比べ40億79百万円増加いたしました。これは主に、投資その他の資産が増加したことによります。

負債につきましては1,103億65百万円となり、前連結会計年度末に比べ75億2百万円増加いたしました。これは主に長期借入金、支払手形及び買掛金が増加したことによります。

純資産は750億32百万円となり、前連結会計年度末に比べ45億78百万円増加いたしました。これは主に為替換算調整勘定が増加したことによります。

自己資本比率は前連結会計年度末に比べ0.2ポイント減少し35.1%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、73億57百万円の収入となりました。これは主に減価償却費による収入48億12百万円、税金等調整前四半期純利益22億12百万円によります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、47億5百万円の支出となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出42億45百万円によります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、6億23百万円の収入となりました。これは主に長期借入金の返済による支出が47億5百万円、短期借入金の純増減額の減少が15億12百万円あった一方、長期借入れによる収入が75億円あったことによります。

以上により、当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物の残高は224億81百万円となり、前連結会計年度末に比べ35億26百万円増加いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の連結業績予想につきまして、自動車業界及び船舶分野が、引き続き好調に推移することが見込まれること等から、前回公表した業績予想を上回る見通しとなったため、下記のとおり修正いたします。

前提為替レートは、1 USドル/145円、1 ユーロ/155円としております。

2024年3月期【通期】連結業績予想数値（2023年4月1日～2024年3月31日）（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益
2024年3月期 通期 前回予想 (A)	124,000	3,700	2,900	600
2024年3月期 通期 今回予想 (B)	128,000	4,700	4,200	1,200
増減額 (B-A)	4,000	1,000	1,300	600
増減率 (%)	3.2	27.0	44.8	100.0
(ご参考) 前期実績 2023年3月期 通期	115,480	2,824	2,909	△2,208

(注) 業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。
実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、2024年3月期の期末配当予想につきましては、当社業績の改善に加え、自動車業界及び船舶分野が引き続き好調に推移することが見込まれる等の事業環境の先行きを勘案し、「6円」から「8円」へと修正いたしました。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	24,108	28,368
受取手形及び売掛金	27,266	29,668
電子記録債権	3,050	3,410
商品及び製品	16,972	17,089
仕掛品	12,925	11,808
原材料及び貯蔵品	7,110	8,841
その他	2,702	2,942
貸倒引当金	△81	△74
流動資産合計	94,054	102,055
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	16,119	16,633
機械装置及び運搬具（純額）	23,479	24,385
その他（純額）	15,922	17,550
有形固定資産合計	55,520	58,569
無形固定資産		
のれん	4,629	4,401
その他	5,880	5,537
無形固定資産合計	10,509	9,939
投資その他の資産		
投資その他の資産	13,279	14,880
貸倒引当金	△47	△47
投資その他の資産合計	13,232	14,833
固定資産合計	79,262	83,342
資産合計	173,317	185,397

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,373	9,889
電子記録債務	10,916	11,515
短期借入金	31,976	32,758
債務保証損失引当金	161	-
1年内返済予定の長期借入金	6,368	6,255
未払法人税等	592	887
賞与引当金	1,314	1,483
製品補償引当金	58	112
営業外電子記録債務	834	834
その他	8,126	8,697
流動負債合計	68,723	72,434
固定負債		
長期借入金	21,266	24,450
株式給付引当金	59	73
役員株式給付引当金	49	51
退職給付に係る負債	7,573	7,848
資産除去債務	17	17
その他	5,173	5,488
固定負債合計	34,140	37,930
負債合計	102,863	110,365
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,413	8,413
資本剰余金	13,114	13,114
利益剰余金	34,170	34,691
自己株式	△310	△291
株主資本合計	55,388	55,928
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	974	1,589
為替換算調整勘定	4,359	7,098
退職給付に係る調整累計額	414	436
その他の包括利益累計額合計	5,748	9,124
非支配株主持分	9,317	9,979
純資産合計	70,454	75,032
負債純資産合計	173,317	185,397

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
売上高	56,944	63,383
売上原価	44,544	48,913
売上総利益	12,400	14,469
販売費及び一般管理費	11,735	12,259
営業利益	664	2,210
営業外収益		
受取利息	43	100
受取配当金	54	131
為替差益	370	297
持分法による投資利益	134	127
その他	144	252
営業外収益合計	748	908
営業外費用		
支払利息	379	815
その他	91	89
営業外費用合計	471	905
経常利益	941	2,212
特別損失		
減損損失	1,963	-
特別損失合計	1,963	-
税金等調整前四半期純利益 又は税金等調整前四半期純損失(△)	△1,021	2,212
法人税、住民税及び事業税	767	1,094
法人税等調整額	460	117
法人税等合計	1,228	1,212
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△2,249	1,000
非支配株主に帰属する四半期純利益	225	385
親会社株主に帰属する四半期純利益 又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△2,475	615

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△2,249	1,000
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△200	626
為替換算調整勘定	6,105	3,043
退職給付に係る調整額	61	34
持分法適用会社に対する持分相当額	220	213
その他の包括利益合計	6,188	3,918
四半期包括利益	3,938	4,918
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,918	3,991
非支配株主に係る四半期包括利益	1,020	926

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益 又は税金等調整前四半期純損失 (△)	△1,021	2,212
減価償却費	4,659	4,812
減損損失	1,963	-
のれん償却額	369	384
持分法による投資損益 (△は益)	△134	△127
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△46	△11
賞与引当金の増減額 (△は減少)	10	167
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△39	-
退職給付に係る資産負債の増減額	△25	△144
株式給付引当金の増減額 (△は減少)	5	14
役員株式給付引当金の増減額 (△は減少)	8	2
債務保証損失引当金の増減額 (△は減少)	19	△161
受取利息及び受取配当金	△98	△231
支払利息	379	815
売上債権の増減額 (△は増加)	△495	△1,455
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△2,535	718
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,737	991
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△91	76
その他の負債の増減額 (△は減少)	△261	△165
その他	△364	892
小計	564	8,792
利息及び配当金の受取額	61	211
持分法適用会社からの配当金の受取額	74	27
利息の支払額	△366	△774
法人税等の支払額	△1,604	△899
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,269	7,357

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,825	△677
定期預金の払戻による収入	1,583	237
投資有価証券の取得による支出	△17	△17
有形固定資産の取得による支出	△2,214	△4,245
有形固定資産の売却による収入	10	1
無形固定資産の取得による支出	△166	△43
貸付けによる支出	△63	△196
貸付金の回収による収入	22	71
その他	12	165
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,658	△4,705
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,114	△1,512
長期借入れによる収入	3,972	7,500
長期借入金の返済による支出	△3,289	△4,705
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△295	△329
自己株式の取得による支出	△0	△0
自己株式の処分による収入	86	0
配当金の支払額	△710	△95
非支配株主への配当金の支払額	△245	△233
財務活動によるキャッシュ・フロー	632	623
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,186	250
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,108	3,526
現金及び現金同等物の期首残高	18,868	18,955
現金及び現金同等物の四半期末残高	16,760	22,481

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当該事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当該事項はありません。

(セグメント情報等)

[前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)]

① 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	自動車用 エンジン 軸受	自動車用 エンジン 以外軸受	非自動車用 軸受	自動車用 軸受以外 部品	計		
売上高							
外部顧客への売上高	30,809	10,402	6,946	8,076	56,235	709	56,944
セグメント間の内部 売上高又は振替高	414	45	13	250	724	317	1,042
計	31,224	10,447	6,960	8,327	56,960	1,027	57,987
セグメント利益 又は損失 (△)	2,827	1,336	935	△1,033	4,065	192	4,258

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、電気二重層キャパシタ用電極シート、金属系無潤滑軸受事業、ポンプ関連製品事業、不動産賃貸事業等を含んでおります。

② 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	4,065
「その他」の区分の利益	192
セグメント間取引消去	4
全社費用 (注)	△3,597
四半期連結損益計算書の営業利益	664

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

③ 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「自動車用軸受以外部品」事業において、一部のアルミダイカスト製品製造設備の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額1,963百万円を減損損失として特別損失に計上しております。

[当第2四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）]

① 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	自動車用 エンジン 軸受	自動車用 エンジン 以外軸受	非自動車用 軸受	自動車用 軸受以外 部品	計		
売上高							
外部顧客への売上高	34,465	10,123	8,111	9,907	62,607	775	63,383
セグメント間の内部 売上高又は振替高	304	108	9	183	606	378	985
計	34,769	10,232	8,121	10,090	63,214	1,154	64,368
セグメント利益 又は損失(△)	4,088	1,372	1,393	△1,195	5,659	212	5,872

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、電気二重層キャパシタ用電極シート、金属系無潤滑軸受事業、ポンプ関連製品事業、不動産賃貸事業等を含んでおります。

② 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	5,659
「その他」の区分の利益	212
セグメント間取引消去	1
全社費用(注)	△3,663
四半期連結損益計算書の営業利益	2,210

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。